

第 37 号

発行 者：登美丘西校区
 連合自治会・福祉委員会
 住 所：堺市東区大美野136-1
 登美丘西校区地域会館内
 発行責任者：連合自治会長 川上 浩
 福祉委員長

とにしネット

街角防災訓練

地域の絆が、命を守る砦

登美丘西校区自主防災会 会長・防災士 中村博之

3月1日に開催いたしました「校区防災訓練」におきましては、多くの自治会および会員の皆さまに多大なるご協力を賜り、心より感謝申し上げます。



当校区では、地域防災力の向上を目指し、左の取り組みを継続してまいりました。

- 2012年、防災訓練の実施
- 2017年、街角防災訓練の導入

特に「街角防災訓練」の導入当初は、実施へのハードルも高く、決して平坦な道のみではあ

りませんでした。しかし、「災害を自分ごととして捉えてほしい」という強い信念のもと、皆さまの関心を高めるべく試行錯誤を重ねてまいりました。

「向かい軒両隣」の底力！訓練を通じて改めて痛感したのは、災害時に真に頼りになるのは「日頃からの近所つながり」であり、「顔の見える関係」であるという事実です。

「自分が何ができるのか」「誰の助けになれるのか」日常の何気ない挨拶や「コミュニケーションこそが、有事の際に命を守る第一歩となります。

私たちはこれから、地域の「つながり」を最も大切な資産と考え、より多くの皆さまにご参加いただける訓練を目指してまいります。

自助★近助★公助

防災士 中原 剛 (大美野八区)

大美野八区では議論を重ね、「防災意識アンケートも実施した上で、防災バックの全戸配布が有効では」との結論に至り、3年前に270個の防災バックを購入・配布いたしました。

配布1年後の街角防災訓練時にも、その時の気持ちを忘れないため、このバックを1次集合場所などに持参。内容物のローリングストック（入れ替え＝自助）意識も継続しています。

私が「防災士」の資格を取得してからは、「もの」だけでなく「情報」も災害時には運ぶべきでは、とさらに考えるようになりました。防災バッグに「3枚の情報」を入れませんか？イラスト左から「自助」「近助」「公助」。これが災害時の「情報アイテム」の一例です。



三助のアイデアは、まだまだあるはず。本当に困ったとき、少しでも支え合える地域を目指して。「防災意識高揚の工夫・議論」に加えて「情報の備え」も、ぜひ一緒に育てていきましょう。

体験イベントに参加して

防災士 貴志 裕子 (メイツ北野田)

10月19日、地域住民の防災意識を高めるため、天神公園で防災イベントが開催されました。同公園には、災害時に役立つ「かまどベンチ」や「マンホールトイレ」が整備されており、避難場所としての役割を担っています。

イベントでは、神戸学院大学の学生たちが耐熱性ビニール袋を使って作ったパンケーキやワカメご飯の試食も行われました。災害時はストレスや不安、環境の変化などで食欲が低下しがちですが、パンケーキは予想以上に美味しく、エネルギーを補給する方法として非常に有効だと感じました。

また、家庭でできる「ローリングストック法」についても紹介されました。災害時には、特にタンパク質や野菜が不足しやすいため、これらを含む食品のストックが重要だということを改めて学びました。

さらに、ペット同伴での避難を想定した訓練も実施され、飼い犬がクレートに入る練習を通して、ペットとの避難への理解も深まりました。



今後も、地域の皆さまと協力しながら、日頃からの備えを一緒に進めていけたらと考えています。



登西今昔物語

堺ユネスコ協会
会長 川上 浩(大美野八区)

西高野街道 其の十九

前回記事の中ほどから、話は登美丘西校区を抜けました。校区に入ったのが其の八だったので、其の十八まで11回も校区内にいたことになります。11回といえは5年半、それくらい細長〜い校区といえます。

この先は福田校区です。福田はもともとは、大野の芝と呼ばれていた広大な荒地でしたが、江戸時代中期の領主、陶器藩主小出有棟氏が親戚の豪商(材木商)、福島屋治郎兵衛行俊に開発させた九十町歩(東京ドーム約2個分)あまりの土地です。

福田という地名は福島屋の名に因んで名づけたという説もあります。符久田や府久田、或いは福町と書いている古地図もあるようです。和泉國大鳥郡に属し、西高野街道を挟んで河内国との境であり、一部は小学校選択調整区域で、登美丘西小学校に通学している子どももいます。かつて福田には、西山・中村・西村・北庄(きたんじょ)の四つの地域があり、それは今でもダンジリや地域会館の名前などに残っています。

福田は、道路が各所につながり交通の要衝で、以前は郵便局、銀行、旅館、医院、商店が立ち並び「福田に行ったら何でも揃うぞ」といわれた場所です。南海高野線の初期計画にあった福町ターミナルができていれば、堺市南部は今とは違ったかたちの町になっていたことでしょう。堺から河内長野まで310号

線にレールが敷かれている姿を想像してみましよう。

西高野街道は堺から高野山を目指し、長野で各地からの街道と合流して、高野街道となる参詣と祈りの道でした。このあたりは畑ばかりで、たんぼはありませんでした。「福田(ふくでん)」ではないのか。福田とは「幸福が生じる良い功德の種をまくにふさわしい田んぼ」という仏教的な意味です。福田には、「敬田」、「恩田」、「悲田」の三福田があり、さらに、福田は八つの福田に分かれていて、それぞれ、敬田には「仏」、「聖人」、「僧」、恩田には「師匠」、「阿闍梨」、「父」、「母」、最後の悲田には「病人(看病福田)」の意味があります。そして恩田の真中に、尊いという文字を入れた恩尊田池(おそんだ池)が近くにありま

す。現在では雨水貯留施設として、堺市の防災に役立っています。その池の傍らにある単位自治会名は「あそんだ」自治会です。これを間違えとは言えません。池は「お」、地名は「あ」それでいいのです。このようなことは全国に多くあります。例えば、阪堺線に「高須神社」という駅があります。神社は「じんじや」で駅は「じんしゃ」です。更に、阪堺電車で少し北上すると「細井川」という電停があります。その傍らを流れている川は「細江川」なのです。土塔と書いて「どうと」、八田と書いて「はんだ」…… 続きは次号へ。



BigSize 写真展 2026

2月6日~9日 東文化会館2階ギャラリーで開催



たたみ二畳分の大作を含む大型作品約50点が展示された関西でも類を見ない写真展でした。主催の「YBフォトワークス」は大美野一区在住の鮎利臣さんが主宰する写真家仲間のグループで、各地に行き撮影活動をされています。



たたみ二畳分の写真

当校区連合自治会では、地域会館内にこれらの作品を掲示、また毎月季節に応じた作品を提供していただき、ふれあい喫茶などに来られる地域の方々に楽しんでもらっています。(T.H)

やったぞ!トリプル優勝!!

第45回 登美丘地区 防犯子どもスポーツ大会



ソフトボール優勝 登美丘西ユニオンズ(監督:山下 健)

現在は5年生以下18名で活動中。投手・捕手の連携や守備、打撃などの基礎練習を積み重ね、試合を通じて「仲間と共に勝利を目指す経験は一生の宝物」と実感しています。

ポートボール優勝 登美丘西ウィナーズ(監督:堀川 竜二)

昨年の準優勝という悔しさをバネに、18名の選手が努力を重ねてリベンジを果たしました。練習場所の確保や大会運営など、支えてくださった地域の皆さまに感謝し、来年も連覇を目指して頑張ります!



堺市民オリンピックソフトボールの部

優勝 登美丘西チームドリーム(監督:小谷 政広)

2006年に子ども会ソフトボールの指導者・OBで立ち上げたチームで、10年目以降から私たちが指導していた卒業生が加わりパワーアップ!8年ぶりに優勝しました。

サロン・さくら 新春恒例 振る舞いぜんざい & 杵音はずむ新春餅つき大会



穏やかな晴天に恵まれた年明け10日(土)。登西校区地域会館の駐車場広場は、日頃のサロン・さくら利用者の皆さんに加えて、たくさんの家族連れで大賑わいでした。

つき手と返し手を応援する参加者の高らかな掛け声が響き渡り、つきあがった餅はすぐに小餅にされ、ぜんざいに仕立てられ振る舞われました。

餅つき体験に並ぶ子どもたちは、さながら行列のできる有名店並みの長蛇の列。重い杵を振り下ろす子どもたちの顔は、自信に満ち溢れ、我が子や孫を撮影する保護者の顔も満面の笑み。参加者は口々に「おいしかった、楽しかった、ありがとう。来年も楽しみ」と感想を残してくれました。

今年は第2回目の実施で、参加者は昨年より約100人多い360人を得て、16臼、もち米40キログラムをつきました。

集合。大阪狭山市が運営する「市民ふれあいの里(りす公園)」を目指します。

車の多い道は避け、住宅街の中をぬけ交差点など危険なところはしっかりと見守り、安

田一紗さんに司会進行をお願いしました。自然に囲まれたなかでの食事は格別です。おなかがいっぱいになったところで、次は登西〇×クイズ。池

かたづけなどをしていただいた各種団体の方々、ご協力ありがとうございました。次年度も楽しい校区ハイキングに

校区ハイキング

11/16

11月16日登美丘西連合自治会主催の校区ハイキングは快晴のもと、午前10時北野田駅前アイブライト公園に

歩いて・食べて・お土産付き!!
校区ハイキング実行リーダー 門田 匡史



いし、登西にまつわる様々なクイズで、正解者には景品もあり、最後に参加者全員にお土産(みかん)をお渡しして、現地解散しました。

前日と当日早朝の準備、運営、

連合子ども会バザー

連合子ども会 会長 川本 美咲

日頃より、子ども会活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

昨年12月21日(日)地域会館にて「連合子ども会バザー」を開催しました。当日は悪天候にも関わらず、多くの方に足を運んでいただき、役員一同御礼申し上げます。

年度当初は、例年開催していた体育館が工事のため中止予定でしたが、夏頃より地域会館での小規模開催に向けて検討を重ねました。別会場のご提案や倉庫の一時使用をご快諾いただいた自治会の皆さまはじめ、たくさんの物品をお寄せいただいた地域の皆さまのご協力があったこそ、開催できてきたことを強く実感いたしました。

重ねて御礼申し上げますとともに、引き続き子ども会活動を温かく見守りくださいますよう、お願い申し上げます。



集いの会 笑顔・笑顔で大盛況!

恒例の「集いの会」は11月1日(土)ひとり暮らしの高齢者51名をお迎えし、中茶屋自治会館で開催されました。午前中は、こども邦楽教室の優雅なお琴の演奏で始まり、



裕司(大茶屋寿々女(上田大笑屋寿々女)さんの都々逸、

プルメリアの軽快なハワイアのウクレレ演奏、座つてできるストレッチでリラクセス。ことみ会の大正琴演奏など、盛りだくさんな出し物で楽しんでいただきました。



小山和男さん(大美野八区)の六甲おろしの出し物もあり、大いに盛り上がりました。

夕食はテーブル毎に、梅の花弁当を食べながら、久しぶりに会う友人と談笑。午後からはカラオケ大会とお楽しみ抽選会。

急遽当会館を使用できましたこと、またテーブルまで新調していただき御礼申し上げます。(T.H)

登西ふれあいコンサート 6月7日(日) 場所:北野田 東文化会館 3階 フラットホール 主催:校区福祉委員会

東区民まつり 5月10日(日) 場所:初芝体育館

堺大魚夜市 7月31日(金) 場所:大浜公園

令和8年度単位自治会 会長紹介(敬称略)

- 1.中茶屋 坂口 芳巳 18.新茶屋 小野 好恵
2.下草尾 田中 博文 19.新茶屋北 中井 悠太
3.関茶屋 荒木 勝恵 20.二葉 高橋 望
4.西口園 須山 隆嗣 21.新美野 鈴木 和子
5.草尾駅前 竹田 忠雄 22.こも池 松四 安弘
6.下出口 芝内 英人 23.草尾荘園 浜口 寛雄
7.大美野一区 植野 知雄 24.西大美野 上野由美子
8.大美野二区 上田 裕司 25.丈六445 津田 健二
9.大美野三区 村上 幸祐 26.さつき 鈴木 晃子
10.大美野四区 田方 雅則 27.新美野東 坂東 義利
11.大美野五区 村田 康朗 28.富士大美野 片平志津代
12.大美野六区 松平 康子 29.日光苑 清水 敦子
13.大美野七区 北村 真弓 30.あそんだ 石原 時雄
14.大美野八区 仲林 啓介 31.メイツ北野田 田中 一志
15.大美野荘園 田中 吏恵 32.府営堺大美野 樹下 利夫
16.大美野の里 白井 尚友 33.グランコート初芝 金野恵美子
17.住友大美野 辻 秀和

募金への協力のお礼

登美丘西校区連合自治会員の皆さま、昨年10月の赤い羽根共同募金(募金額:448,310円)、12月の歳末助け合い募金(募金額:319,200円)にご協力いただき、心より厚くお礼申し上げます。

皆さまからお寄せいただいた募金は、地域の身近な福祉活動にも活用させていただきます。

「とにしネット」の編集に携わって、はや17年を迎えました。当初は、手探りでスタートでしたが、今では準備から発行まで手際よく進められるようになりました。これからも、皆さまに喜ばれ、手に取るのが楽しみになるような「とにしネット」を目指してまいります。 小池順子

編集後記



ファーストキス 第34回登西映画会

●日時:令和8年5月30日(土) 開場13:00/13:30より上映(124分) ●場所:登美丘西校区地域会館 入場料:無料(入場制限:50名様まで)
結婚して15年目になる夫・駆(松村北斗)を事故で亡くした祝カンナ(松たか子)。一人残された彼女が新たな人生を歩み出そうとしていた矢先、タイムトラベルのすべを手に入れたことから、戻った過去で若き日の駆と再会する。生前の駆とは長らく倦怠(けんたい)期で不仲だったものの、あらためて彼への思いを再確認し、ほれ直したカンナは、15年後に事故死する駆を救おうとする。時間を越えた愛の物語として、多くの人々の心に響く作品です。過去と現在を行き来する中で描かれる夫婦の絆や、日常の中にある幸せの再発見!大切な人と一緒に鑑賞し、愛の形や時間の大切さについて語り合いたくなる一作です。 主催:登美丘西校区福祉委員会(ハート事業)